

男女格差の解消を目指してPart6 2019. 3. 30 日本BPW連合会

【政治分野における男女共同参画推進法】

私たちのチャレンジ:

女性議員が増えると日本が変わる!



山崎摩耶(元衆議院議員・前旭川大学特任教授)

パラダイムシフト

「203050」へ: 人・組織・社会の変革

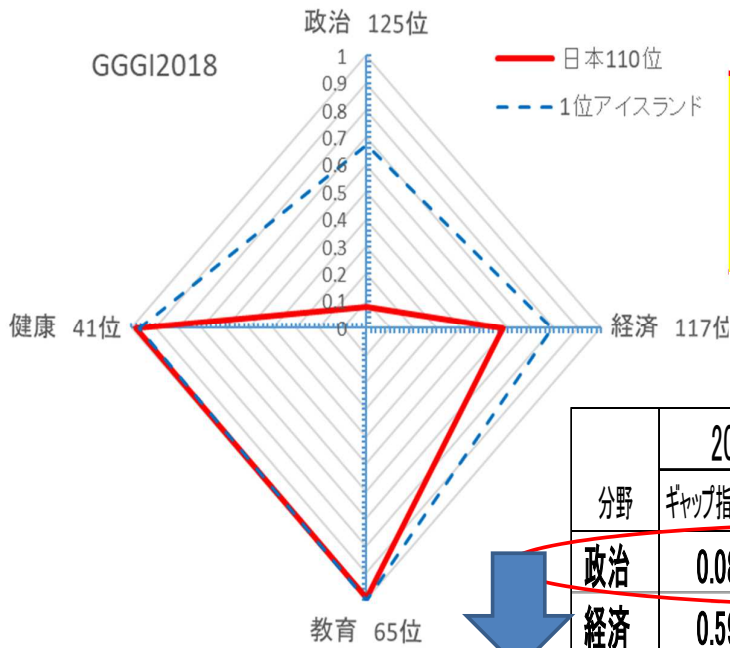
- GGGI: 149か国中 110位
- IPU: 193か国中 165位
- 世界幸福度報告: 156か国・地域中58位(過去最低)



- 新しいアイデア・新しい価値の創造・認識
- 社会全体の価値観(幸福追求・ポジティブ)
- 革命的もしくは劇的な変化

ブレークスルーの戦略は?





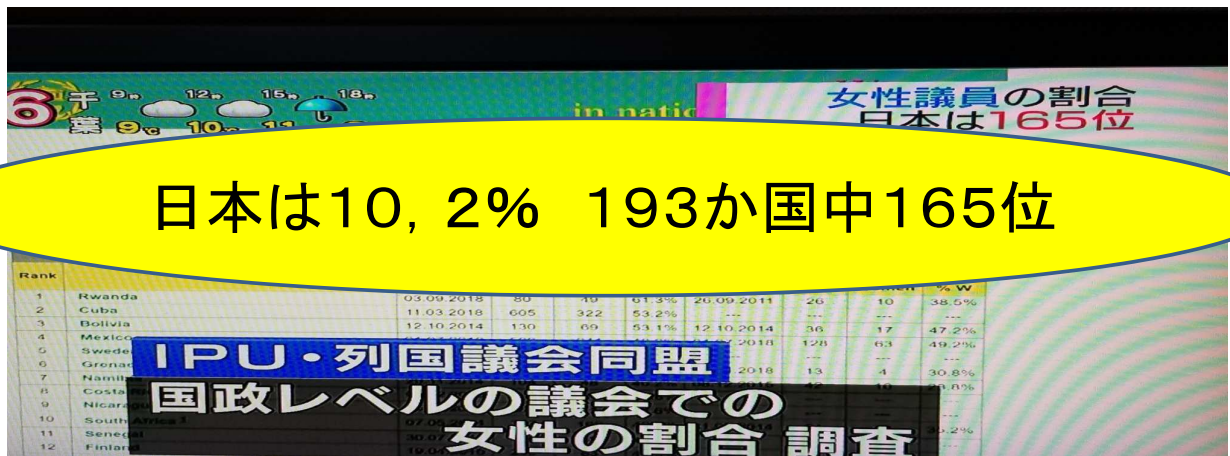
GGGI 2018
149か国中110位

分野	2018年		2017年		2016年	
	ギャップ指数	順位	ギャップ指数	順位	ギャップ指数	順位
政治	0.081	125位	0.078	123位	0.103	103位
経済	0.595	117位	0.580	114位	0.569	118位
教育	0.994	65位	0.991	74位	0.990	76位
健康	0.979	41位	0.980	1位	0.979	40位
総合	0.662	110位	0.657	114位	0.660	111位
	149ヶ国		144ヶ国		144ヶ国	

- ① 下院の女性議員比率
- ② 閣僚の女性比率
- ③ 女性元首の就任期間

	総合	政治	経済	教育	健康
2018年	110位 / 149か国	125位	117位	65位	41位
2017年	114位 / 144か国	123位	114位	74位	1位
2016年	111位 / 144か国	103位	118位	76位	40位
2015年	101位 / 145か国	104位	106位	84位	42位
2014年	104位 / 142か国	129位	102位	93位	37位
2013年	105位 / 136か国	118位	104位	91位	34位
2012年	101位 / 135か国	110位	102位	81位	34位
2011年	98位 / 135か国	101位	100位	80位	1位
2010年	94位 / 134か国	101位	101位	82位	1位
2009年	101位 / 134か国	110位	108位	84位	41位
2008年	98位 / 102か国	107位	102位	82位	38位
2007年	91位 / 128か国	94位	97位	69位	37位
2006年	80位 / 115か国	83位	83位	60位	1位

分野	スコア			順位	
	2006年	2018年	変化	2006年	2018年
総合	0.645	0.662	+ 0.017	80位	110位 ↓
政治	0.067	0.081	+ 0.014	83位	125位 ↓
経済	0.545	0.595	+ 0.050	83位	117位 ↓
教育	0.986	0.994	+ 0.008	60位	65位 ↓
健康	0.980	0.979	- 0.001	1位	41位 ↓
	調査国数			/115	/149



Qの会発足と超党派議連による 議員立法・国会審議と成立まで

【2012年：クオータ制を推進する会発足：赤松良子代表】

- 2015年：超党派議員連盟結成
- 2016年5月：通常国会に法案提出を図るも議連内で
文言一致せず【男女同数か均衡か均等か?】
・野党4党案提出で国会閉会
- 2016年12月：臨時国会に与党案提出
- 2017年2月：通常国会で両案の1本化(「均等」は「同数」と同意語と読む)、議員立法だが、全会一致の委員長提案で可決したいと努力
- 2017年9月：国会解散で廃案に
- 2018年5月16日：第196回通常国会で成立!!
- 2018年5月23日 公布・施行日

2017・4・10

女性参政権行使71年の記念日をパープルに染めた院内集会
(法案成立へ各政党要請も)



2018・1・17野田聖子大臣を表敬
推進法案成立へ要請



2017・9・29緊急院内集会 【廃案は許せない!】



2018年3月8日 国際女性デー院内集会

政治分野における男女共同参画推進法
2018, 5, 16参議院本会議
全会一致で可決・成立!!





政治の「男女共同参画」進むか…「選挙イヤー」女性候補擁立本格化

[女性候補擁立]は争点の一つに！メディア報道も活発＝法成立の効果！



全国から選挙に挑戦する女性が集まり、議席獲得へ向け意気込みを新たにした＝東京都千代田区の衆院第2議員会館で2019年1月29日、中川聡子撮影

今年は4月に統一地方選、夏に参院選が行われる「選挙イヤー」だ。女性の政治参加の拡大を目指す市民団体「Qの会（クォータ制を推進する会）」（代表・赤松元子文相）は29日、全国から女性の立候補予定者を国会に集め、決起集会を開いた。主要政党の代表者も女性候補の擁立状況を報告。政党に男女均等の候補擁立を促す「政治分野における男女共同参画推進法」が昨年5月に成立しており、「議席の半分に女性を！」という熱い動きが本格化



【203050をめざして】 わたしたちのMission & Value 新元号の時代:賽はなげられた

多様性の反映による民主主義政治に
政治文化を変える！
誰一人取り残さない、
みんなの幸福追求の共生社会を！
少子超高齢社会は女性が鍵を握る！

わたしたちのAction

1. 「推進法」はポジティブアクションの法的根拠！

その実効性と世論(裾野)を広げる活動～国・地方自治体の責務・人材育成・実態調査の見える化・メディア

2 政党へのアクション～女性比率目標・政党間競争

3 女性議員を増やす人材育成と人材確保

～塾・セミナー・プラットフォーム・支える・つながる

4 今後の課題；選挙制度・公職選挙法等の改正

～比例区のクォータor名簿記載方式など

～立候補を促進するしくみ(在職立候補や休暇制度・供託金・選挙運動の見直しなど)

～女性議員の活動継続への様々な環境整備



〈韓国 の例〉 GGGI 115位

- ・2000年政党法改正：**クオータ制導入**
 - ・比例代表の50%を女性を公認する。
 - ・名簿の奇数に女性候補を。
 - ・選挙区は女性候補者を30%以上とする(努力規定)
- ・2005年選挙法に移管
- ・**女性公認補助金**：小選挙区で女性候補を多く擁立した政党に対して、女性候補の選挙経費を支給
- ・**女性政治発展費**：政党への経常補助金の10%

〈台湾〉

議席割り当てと候補者クオータで38、1%(2016)

- **2005年憲法改正：ジェンダー・クオータ導入**
 - ・ **比例代表の50%は女性に**
- 地方議会：4分の1クオータ制
- 政府の委員会：性別中立クオータ：男女問わず議席の少ない性に適応

[アジアでは1位・独自のGGGIは世界1位と政府]

フランス: 男女ペア方式でパリテを実現



大山礼子駒沢大教授資料

ご清聴ありがとうございました

